

【日本病院薬剤師会】病院薬剤部門の情報化に関する調査 設問一覧

回答者に関する設問

- ・メールアドレス
()
- ・都道府県名
()
- ・施設名
()
- ・施設代表電話番号（半角数字のみ。例：0334060485）
()

1) 施設に関する設問

薬剤師数、薬剤師以外の者の人数、病床数、病院種別についてご回答ください

※ 本アンケート内の『薬剤師以外の者』とは、調剤に最終的な責任を有する薬剤師の指示に基づき PTP シート包装の医薬品のピッキング等の調剤業務を補助する「薬剤師以外の者」を示します。〔平成 31 年 4 月 2 日 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課長発出「調剤業務のあり方について」 (<https://www.mhlw.go.jp/content/000498352.pdf>) 参照〕

・薬剤師数 *

- 1 人
- 2 人
- 3 人
- 4～6 人
- 7～9 人
- 10～15 人
- 16～20 人
- 21～30 人
- 31～40 人
- 41～60 人
- 61人以上

・薬剤師以外の者の人数 *

- 0 人
- 1 人
- 2 人
- 3 人
- 4 人

- 5人
- 6～8人
- 9～11人
- 12人以上

・病床数*

- 20～49床
- 50～99床
- 100～299床
- 300～499床
- 500床以上

・病院種別*

- 一般病院（許可病床数で、一般病床を80%以上有する）
- 療養型病院（許可病床数で、療養病床（医療型＋介護型）を80%以上有する）
- 精神科病院（許可病床数で、精神病床を80%以上有する）
- 上記以外の病院（ケアミックス）
- 特定機能病院
- 地域医療支援病院
- その他（ ）

2) 情報システム導入・活用に関する調査

現在の医療機関および薬剤部門では、様々な情報システムが導入・活用されています。オーダーリングシステムや電子カルテを含めた病院情報システム、調剤システムや薬袋作成システム等の調剤支援システム、自動錠剤一包化装置や自動注射薬払出装置等の調剤ロボットが稼働している施設は、年々増加しています。また、情報システムの利便性向上や医療事故防止対策、情報共有等のためにバーコードが活用されるようになりました。

貴施設における情報システムの現状についてご回答ください

(1) 病院情報システムを導入していますか？

- 導入している
- 導入していない

・前問で『導入している』を選択した施設に伺います。

どのような病院情報システムを導入していますか。該当するもの1つにチェックをつけてください。

- 電子カルテシステム＋医事会計システム
- オーダーリングシステム（処方・注射とも）＋医事会計システム

- オーダリングシステム（処方のみ）＋医事会計システム
- オーダリングシステム（注射のみ）＋医事会計システム
- 医事会計システムのみ
- その他（ ）

(2)調剤業務を支援する調剤ロボットを導入していますか？該当する機器全てにチェックをつけてください

- 自動錠剤一包化装置
- 一包化鑑査支援装置（一包化後の画像鑑査装置）
- 一包化返品薬分別装置（裸錠を自動分別）
- 錠剤鑑別装置
- 調剤画像管理装置（調剤や払い出し時の画像管理）
- 自動 PTP シート払出装置
- 計数調剤鑑査装置（バーコードまたは画像識別）
- 自動散薬調剤装置・散薬調剤ロボット ※単機能の分包機を除く
- 自動水剤分注装置
- 自動注射薬払出装置
- 自動注射薬混合調整装置（抗がん剤ミキシングロボットなど）
- 返品注射薬分別装置（返品された注射薬を分別）
- 抗がん剤混合調製装置
- その他（ ）

(3)薬剤部門にはどのような支援システムを導入していますか？該当する機器全てにチェックをつけてください

- 調剤支援システム（処方監査・処方せん出力）
- 薬袋作成システム
- 注射支援システム（処方鑑査・注射せん出力）
- 注射薬混合調製支援システム
- 特定生物由来製品管理システム
- 物流管理システム（発注・払出・在庫管理）
- 麻薬管理システム
- レジメン管理システム
- 定数配置薬管理システム
- 服薬指導支援システム（薬剤情報提供・薬歴管理）
- 病棟薬剤業務支援システム（業務日誌）
- 院内製剤管理システム
- その他（ ）

(4)医療機関における QR コードの活用について、該当するもの全てにチェックをつけてく

ださい

- 院外処方箋に処方内容の2次元バーコード(QRコード)印字
- 院内処方箋に処方内容の2次元バーコード(QRコード)印字
- 院外処方箋に検査値の2次元バーコード(QRコード)印字
- 電子版お薬手帳用2次元バーコード(QRコード)印字 (診療報酬明細や薬剤情報提供書など)
- 薬袋に処方内容の2次元バーコード(QRコード)印字
- その他 ()




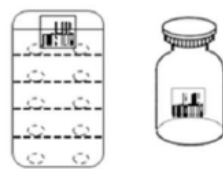


3) 医薬品に関するバーコードの利用に関する調査①

医薬品の取り違え事故の防止及びトレーサビリティ確保並びに医薬品の流通効率化を推進するため、医療用医薬品は販売包装単位の JAN コードが廃止され、調剤包装単位や販売包装単位、元梱包装単位に新バーコード表示が行われています。購入管理や在庫管理をはじめ、計数調剤・計量調剤、診療部門における注射薬調製、患者への施用時の確認等における利用が期待されています。

これらの新バーコードの他、医療機関独自に作成し医薬品に表示されたバーコードを含め、医薬品に関するバーコードの利用について、設問にご回答ください。

(注射せん発行時に出力される施用ラベルや、患者のリストバンドにある患者番号のバーコード等を除く)

医療用医薬品の新バーコード表示例

調剤包装単位	販売包装単位	元梱包装単位
 (01)14912345678901 GS1データバー限定型 (一次元シンボル)	 (01)14987111111111 (17)050822(10)123456 GS1データバー限定型 合成シンボルCC-A (二次元シンボル)	 GS1-128 (一次元シンボル)
 PTPシート、バイアル等	 PTPシートを10枚収納した箱等	 販売包装単位である箱が 10箱入った段ボール箱等

(5) 貴施設において医薬品に関するバーコードを利用していますか？

- している
- していない (→設問(10)薬剤部門におけるバーコードの利用について、どのような印象を持っていますか?) へ

(6) 新バーコードを利用している場合、どのような場面に医療用医薬品のバーコード(※)を使用していますか？また、どのようなバーコードを使用していますか？該当するもの全てにチェックをつけてください

※ 販売 GS1：販売包装単位（医療機関に納品される包装）に表示された、小さなバーコード

調剤 GS1：調剤包装単位（注射の1本や錠剤シート）に表示された、小さなバーコード

その他：施設独自で作成した医薬品を管理するバーコード（別途作成した JAN コードのバーコードラベル、物流システムの医薬品管理用バーコード付きラベル）等

(A) 薬品管理部門

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a)発注・納品管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b)出庫・返品管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c)在庫管理・充填業務(調剤棚、錠剤分包機、アンプルピッカー等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d)棚卸し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・『その他』の場合、使用場面を具体的に記述してください

()

(B) 調剤部門（処方）

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a)【薬剤師以外の者】ピッキング時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b)【薬剤師】計数調剤時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c)【薬剤師】散剤計量調剤時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(d) 【薬剤師】水剤計量調剤時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e) 【薬剤師】監査時の薬剤確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(f)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・『その他』の場合、使用場面を具体的に記述してください

()

・調剤（処方）でバーコード照合している場合、照合の有無を入院調剤と外来調剤で区別していますか？

- 入院・外来の区別なくバーコード照合している
- 主に入院調剤でバーコード照合している
- 主に外来調剤でバーコード照合している

・調剤（処方）のバーコード利用について、時間帯（日中・夜間）や使用職種（薬剤師・調剤師以外の者）など、バーコード照合の運用に制限がある場合は、記述してください

()

(C)調剤部門（注射①）

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a) 【薬剤師以外の者】ピッキング時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b) 【薬剤師】注射剤取り揃え時の取り違い防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c) 【薬剤師】監査時の薬剤確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・『その他』の場合、使用場面を具体的に記述してください

()

(C)調剤部門（注射②） ※※特定生物由来製品を全て輸血部門で管理されている場合は、輸血部門でのバーコード使用状況についてご回答ください

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a) 【特定生物由来製品管理】 製品名読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b) 【特定生物由来製品管理】 製造番号読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c) 【特定生物由来製品管理】 有効期限読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d) 【混合調製】 抗癌剤調製	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e) 【混合調製】 T P N調製	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(f) 【混合調製】 その他調製	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・ 『【混合調製】 その他調製』を選択した場合、使用場面を具体的に記述してください
()

・ 調剤（注射）のバーコード利用について、時間帯（日中・夜間）や使用職種（薬剤師・調剤師以外の者）など、バーコード照合の運用に制限がある場合は、記述してください
()

(D)病棟・外来

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a)患者認証	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b)注射薬の与薬準備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c)内服薬の与薬準備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d)外用薬の与薬準備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e)定数配置薬(注射薬)の使用確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(f)定数配置薬(内服薬)の使用確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(g)定数配置薬(外用薬)の使用確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(h)定数配置薬の請求・在庫管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(i)【特定生物由来製品の施用管理】製剤名読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(j)【特定生物由来製品の施用管理】製造番号読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(k)【特定生物由来製品の施用管理】使用期限読み込み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(l)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・『その他』の場合、使用場面を具体的に記述してください
()

(E) 手術室

	販売 GS1	調剤 GS1	その他
(a) 注射薬の与薬準備	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b)定数配置薬(注射薬)の使用確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c)定数配置薬の請求・在庫管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d)特定生物由来製品の施用管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

・『その他』の場合、使用場面を具体的に記述してください
()

3) 医薬品に関するバーコードの利用に関する調査②

(7)薬剤部門におけるバーコードの利用について、どのような印象を持っていますか？該当するもの全てにチェックをつけてください

- インシデント/アクシデント減少に貢献
- 調剤行為を記録できる

- 夜勤など一人で調剤する場合は有効
- 在庫の管理が精緻化する
- バーコード読み取りが面倒
- バーコード読み取りを忘れる
- 業務量が増加する
- マスタメンテナンスの負担が大きい
- 導入コストが高い
- その他 ()

(8)薬剤部門にある医薬品に関するバーコードリーダーの有無について、該当するもの全てにチェックをつけてください

	【GS1 対応機種】 二次元シンボル読 み込み対応	【GS1 対応機種】 一次元シンボル読 み込み対応	【GS1 非対応機 種】一次元 (JAN コード等)
(a)薬品管理部門 (在庫 管理および発注部門)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(b)調剤部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(c)注射薬調剤部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(d)製剤部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(e)無菌調製部門	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(f)その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ・『その他』の場合、具体的に部門名を記述してください
()

4) RPA の導入・活用に関する調査

近年、医療機関では業務効率化のため RPA (Robotic Process Automation) の導入が進んでいます。薬剤部門でもデータ抽出、集計処理、帳票印刷などの定型業務の自動化に活用されています。貴施設における RPA の導入状況と活用実態についてご回答ください。

(9)薬剤部門で RPA ツールを導入していますか？

- 導入している
- 導入していない

○わからない

・前問で『導入している』を選択した施設に伺います。

どのような用途で RPA ツールを活用していますか。該当するもの全てにチェックをつけてください。

- データ入力・転記
- データ抽出・加工
- 通知やファイル送信
- 伝票や帳票の印刷
- 複数システムの連携
- その他 ()

アンケートの設問は以上です。回答は Web にてお願い致します。